

2022～2023年度部長方針・活動計画



六甲部部長 若林成幸（宝塚クラブ）

1.部長標語

困難な時にこそ YMCA とともに進もう

(Let's proceed with YMCA in difficult times)

2.活動方針

1. YMCA 中期計画を学び、これからの YMCA・ これからのワイズを共に考える。 日本 YMCA は 2016 年にブランディングを提唱し、パンデミックの危機を経て、日本 YMCA 中期計画 2021~2023 を発表した。ワイズと関係が深い Positive well-being(社会の健康を目指す)、Partnership(パートナーとともに地域社会の課題解決)の展開を見据えて YMCA とワイズの連携を深める。

2. 地域社会の課題を見出し、他の活動者に寄り添って貢献寿命を延ばす
人生 100 年時代にはいって長寿社会の課題やコロナ禍で生じた地域社会の課題に対してワイズの出番は多いはず。各クラブが持っている得意技を前面に押し出し、地域の他の活動者と協働の輪を広げてみると、ワイズの存在意義を実感することができる。地域奉仕は形を変えた YMCA サポートとも理解できる。

3. オンラインによるコミュニケーションを広めワイズライフの楽しさ、喜びを分かち合う コロナ禍、新しいコミュニケーション・ ツールを使った新たな交流が始まった。また、老若が一緒になってデジタル技術を学ぶ意識が高まり、多世代にわたる協力関係が育ち始めている。Zoom 利用の学習会・ ハイブリッド例会、Zoom でワイン交流会、イベント動画の配信など、スマホで多様な交流を楽しむことができる。

3.活動計画

1) Yサ・ ユース事業:切れ目ない YMCA 支援。ユース職員との接点を広げ YMCA と連携した取り組み。

2) 地域奉仕・ 環境事業:六甲部の特色ある「キラリと輝くアート展」「宝塚市民クリスマス」の支援。SDGsの理解と実践的な活動。地域の他のボランティア活動グループと協働。

3) EMC事業:オンラインを活用した例会充足率の向上。会員増強計画の推進。EMC振り返りシートの活用。

4) 国際・ 交流事業 :オンラインによる交流の活発化。

5) メネット事業:メネットプロジェクトは六甲部の地域奉仕・環境事業と協業。

6) 広報事業:六甲部HPの活用。オンラインによる発信技術の習得。

7) 西日本区 CS 主任・ Y サ主任の協力で「区 CS 活動事例集」制作と六甲部部会での発表会

4.六甲部の継続事業

1) 2022 年国際ワイズ創立 100 周年を記念する植樹(3 回目)

2) 「きらりと輝くアート展」

2022 年 6 月 1 日(水)六甲部 HP で実施・公開。六甲部 CS 事業として継続する。

3) 過年度ロースターのリサイクル活動推進・奨励金制度の継続。CS の継続事業とし、奨励金 100 円/冊を支給。

5.部行事予定

1. 2022年 7月16日(土) 第1回評議会 神戸YMCA

2. 2022 年 11 月 12 日(土) 六甲部部会 宝塚ホテル(CS 事例発表会はソリオホール)

3. 2023 年 2 月 4~5 日 東西ワイズ交流会 ANA クラウンプラザホテル神戸

4. 2023年 3月18日(土) 第2回評議会 神戸YMCA

2022~2023 年度 部役員 及び 事業主査・クラブ会長

部役員

部 長	若林成幸	宝塚クラブ
次期部長	井出浩	神戸クラブ
直前部長	大野智恵	神戸ポートクラブ
書 記	多胡葉子	宝塚クラブ
会 計	長尾亘	宝塚クラブ
担当主事	橋本唯	宝塚クラブ
監 事	大野智恵	神戸ポートクラブ

事業主査

Yサ・ユース	井出浩	神戸クラブ
地域奉仕・環境	広瀬一雄	西宮クラブ
EMC	上杉徹	神戸西クラブ
国際・交流	田辺征一	神戸学園都市クラブ
広報委員	大岩雅典	芦屋クラブ
メネット委員	大野智恵	神戸ポートクラブ

クラブ会長

神戸クラブ	美崎晋
西宮クラブ	濱浩一
神戸西クラブ	柳敏晴
神戸ポートクラブ	中山迅一
宝塚クラブ	小林康男

	神戸学園都市クラブ	杉本隆人
	芦屋クラブ	大岩雅典